

ひきこもり経験 という道のり

きっかけ、当時の気持ち、そしてその先へ



1/23 金

18:30～20:30(受付18:00～)

ひきこもりや孤独・孤立などが
話題となる昨今・・・
起きている「状態」に対して
きっかけや背景を知り、
本人の辛さや家族の思いに
寄り添うには・・・？
ゴールを決めない、指示しない
ゆるやかな関わりについて、
経験者のお話から学びます

■ **会場**
若草生涯学習センター
わかくさホール
(南アルプス市寺部725-1)



講師 **岡本 圭太** 氏
ひきこもり経験者
社会福祉士・精神保健福祉士

■ **対象**
市民、当事者、家族
民生委員児童委員
福祉・保健・教育関係者
ほか関心のある方

■ **参加無料** (要申込)

【PROFILE=おかもと・けいた】神奈川県横浜市出身。大学時代の就職活動の失敗を機に、家族や友人、親戚等から距離を置き、人との関わりを避けた日々を3年ほど送っていた。25歳でひきこもり生活から脱し、再び社会に参加。20代は神奈川県内でひきこもり当事者グループの参加・運営などに携わり、30歳以降は若者向けの就労支援施設の相談員をつとめる。これと並行して、各地でひきこもり等に関する講演活動もおこなっている。著書に『ひきこもり時給2000円』（彩流社2023年）。趣味はサッカー観戦。アウェイ遠征にも参戦するまあまあ重症の横浜F・マリノスサポーター。もう長いこと小瀬に行けていませんが、ヴァンフォーレの一刻も早いJ1復帰を願っています。



ともに生き支えあうまちづくり

南アルプス市福祉総合相談課

〒400-0395 南アルプス市小笠原376
TEL 055-282-7250 / FAX 055-282-6095
E-mail fukuso@city.minami-alps.lg.jp

お申込みは
お電話または
QRコードから▶

